



第161期 中間報告書

2024年4月1日 ▶ 2024年9月30日



当社ウェブサイトでは、さまざまな企業情報を公開しています。ぜひご覧ください。



個人投資家向け

事業内容や株主還元方針などの情報をわかりやすく、まとめて紹介。

<https://www.jp.nikon.com/company/ir/individual/>



サステナビリティ報告書

持続可能な社会への取り組みを紹介。

<https://www.jp.nikon.com/company/sustainability/report/>

株式会社 **ニコン**

証券コード：7731



株主の皆様には、平素より格別のご高配を賜り、厚くお礼申し上げます。

当社グループは、中期経営計画(2022～2025年度)のもと、2030年のありたい姿である「人と機械が共創する社会の中心企業」の実現に向けた戦略や諸施策を進めています。

第161期(2025年3月期)は、映像事業以外の業績は想定を下回っているものの、デジタル露光や細胞受託生産、光学コンポーネント及び材料加工等といった成長ドライバーの展開は順調に進捗しています。また、経営基盤強化にも着手しています。持続的成長を実現するため、人材への投資強化をはじめサステナビリティ戦略の推進、ITやDXへの投資、生産拠点の整備などものづくりへの投資を進めています。

また、株主還元の強化や、資本効率及び中期的な株主価値向上を図るため、2025年3月下旬までに3,000万株、300億円を上限に自己株式を取得し、取得した全自己株式を消却することを決議しました。

当中間期において、映像事業は、デジタルカメラ市場は中高級機の販売が好調で、市場全体の販売台数、金額とも堅調に推移しました。

精機事業においては、FPD関連分野は、中小型パネル用、大型パネル用、いずれも設備投資は堅調に推移しました。一方、半導体関連分野は、AI関連半導体は好調に推移する中、全体としてはデバイスごとに改善状況にばらつきが見られました。

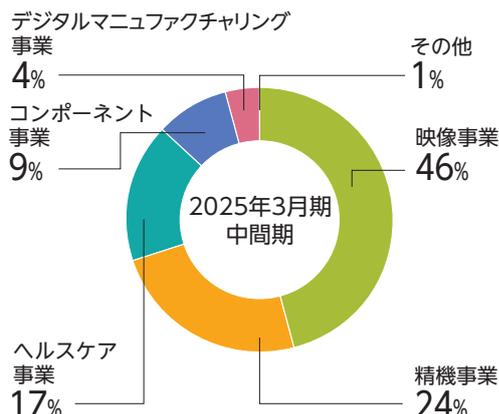
ヘルスケア事業においては、ライフサイエンスソリューション及びアイケアソリューション分野で、金利上昇による投資抑制など、市況の停滞が見られました。

コンポーネント事業においては、インダストリアルソリューションズ事業では、半導体や電子部品市場の減速、ならびに最終ユーザーによる在庫調整などの影響を受けました。航空宇宙、EV(電気自動車)市場の設備投資は好調に推移しました。カスタムプロダクツ事業では、EUV関連市場減速の影響を受け、低調に推移しました。

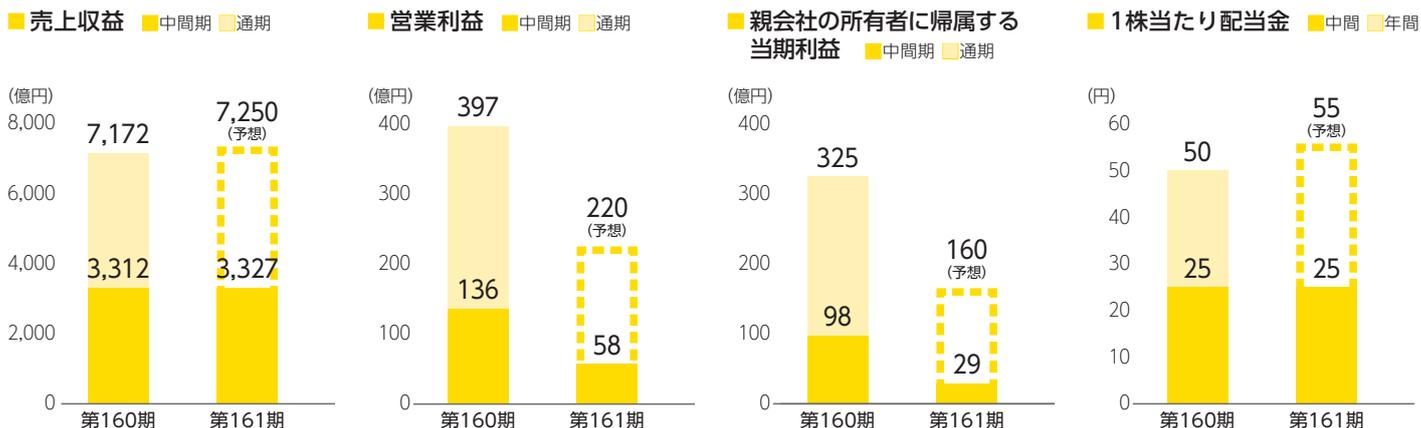
デジタルマニュファクチャリング事業においては、金属アディティブマニュファクチャリング分野は、防衛及び航空宇宙領域が市場を牽引しました。

株主の皆様におかれましては、引き続きご支援、ご指導を賜りますようお願い申し上げます。

■ 事業別売上収益構成比



財務ハイライト



トピックス

Product

多様な映像制作のニーズに応える「Z6III」を発売

「Z6III」は、フラッグシップモデル「Z9」や「Z8」と同等の高い性能や操作性を継承しながら、独自の最新機能を搭載した有効画素数2450万画素モデルのフルサイズミラーレスカメラです。

世界初*の部分積層型CMOSセンサーを採用し、動く被写体の捕捉性能の向上や動画制作の自由度を高める6K動画撮影を実現。明るい環境下でも被写体を鮮明に確認できる電子ビューファインダー (EVF) を搭載しています。また、新クラウドサービス「Nikon Imaging Cloud」と連携させ、お気に入りの画作り設定(「イメージングレシピ」)をあらかじめダウンロードすることで、撮影後の編集なしで、より魅力的な写真や動画を簡単に撮影できます。多彩な映像表現への挑戦はもちろん、本格的な撮影もサポートします。

*2024年6月17日現在、発売済みのフルサイズのミラーレスカメラにおいて。当社調べ。



フルサイズ/FXフォーマットミラーレスカメラ「Z6III」

https://www.nikon-image.com/products/mirrorless/lineup/z6_3/



Product

顕微授精のワークフロー効率化を実現する電動倒立顕微鏡を発売

迅速さと正確さが不可欠である顕微授精を陰で支える顕微鏡には、より簡易な操作で正確に制御できる高い信頼性が求められます。このたび発売したICSI*1/IMSI*2用電動倒立顕微鏡「ECLIPSE Ti2-I」は、不妊治療の顕微授精に特化したモデルです。手元のボタンとディスプレイに必要な設定を集約させ、顕微鏡操作の工程数を約75%*3削減して効率化を実現。受精卵や胚の培養・管理を行う胚培養士の負荷軽減をサポートし、不妊治療技術及び受精率の向上に貢献していきます。

*1 卵細胞質内精子注入法: 顕微鏡で確認しながら卵子の中に精子を直接注入する方法。

*2 卵細胞質内形態選別精子注入法: 高倍率の顕微鏡を使用し、精子の形態や構造をより詳細に評価・観察しながら、ICSIに用いる精子を選定する方法。

*3 ワークフローの一例における工程数を基に従来機種と比較し算出。当社調べ。

https://www.microscope.healthcare.nikon.com/ja_JP/products/inverted-microscopes/eclipse-ti2-i



ICSI/IMSI用電動倒立顕微鏡「ECLIPSE Ti2-I」
(株式会社ナリシグライフメッドのマニピュレーター装着時)

*記載されている会社名及び製品名、サービス名は各社の商標または登録商標です。金額は、百万円未満を四捨五入し、億円未満を切り捨てています。

アンケートご協力をお願い

当社では、株主の皆様のご意見を伺い、今後の経営とIR活動に反映させていきたいと考えております。つきましては、同封のアンケートにご協力をお願いいたします。アンケートにご協力いただいた方の中から抽選で100名様にQUOカード(500円分)を進呈いたします。なお、当選の発表は、商品の発送をもってかえさせていただきます。

回答締切:2024年12月20日

株主総会資料の電子提供制度に関するお知らせ

これまで郵送でご案内していた「招集ご通知」にかわり、次回2025年6月開催予定の当社定時株主総会から、株主総会資料を掲載しているウェブサイトへのアクセス方法を記載した通知書面をお送りする予定です。

インターネットのご利用が困難な株主様へ

株主総会資料について、書面による提供を希望される株主様は、次回の議決権基準日までに「書面交付請求」のお手続きをお願いいたします。2025年6月開催予定の当社定時株主総会については、2025年3月31日までにお取引されている証券会社または下記お問い合わせ先にご連絡、お手続きを完了ください。

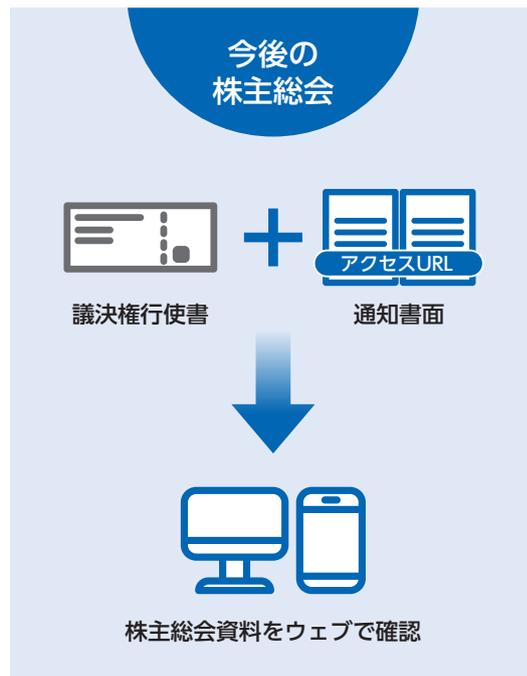
電子提供制度
に関する
お問い合わせ先

三菱UFJ信託銀行株式会社
証券代行部
電子提供制度専用ダイヤル

Tel.0120-696-505
(受付時間:土・日・祝日を除く)
平日9:00~17:00

電子提供制度についてよくあるご質問

<https://www.tr.mufg.jp/daikou/denshi.html>



本社移転のお知らせ

株式会社ニコンは、本社を東京都品川区へ移転し、2024年7月29日より稼働を開始しました。コーポレート部門、各事業ユニットの企画及び先進R&D関連部門を集約させ、開発機能の強化や事業間シナジーの創出を図り、持続的な成長をめざします。

日射遮蔽効果に優れた外装デザインを採用することで必要な空調用エネルギーを抑制し、自然光の室内への導入や自然換気を促す機能も有した構造を採用。エネルギー使用量の削減に加え、太陽光発電による創エネを組み合わせ、環境に配慮したオフィスビルを実現しました。

100年以上にわたって拠点を構え、さまざまな製品やサービスを生み出してきたゆかりの地で、豊かでサステナブルな社会の実現に貢献していきます。



名称	株式会社ニコン 本社/イノベーションセンター
所在地	東京都品川区西大井1-5-20
敷地面積	約18,000㎡
延床面積	約42,000㎡

※表紙:星野佑佳氏が撮影(「Z8」[NIKKOR Z 14-30mm f/4 S])



株式会社 ニコン

140-8601 東京都品川区西大井 1-5-20
www.jp.nikon.com

見やすく読みまちがえにくいユニバーサルデザインフォントを採用しています。

